



一般選抜 (ラストチャレンジ日程) 併願

小論文 (作文) と面接で判定します。

出願要件

次の①～③のいずれかに該当する者。ただし、国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、加えて日本語能力試験「N2」以上 (「英語インテンシブプログラム」志望の場合は「N1」) に合格している者。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
なお、第150条の7 (大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものに該当する者は、個別の出願資格審査を実施しますので、出願期間開始日の1ヶ月前までに入試・広報部にお問い合わせください。

注) 国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の志望者で、「英語インテンシブプログラム」を志望する場合、「実用英語技能検定準2級」以上の有資格者に限る。

出願期間

出願期間 (締切日消印有効)	窓口受付日※	
2024年3月1日 (金)～3月8日 (金)	2024年3月11日 (月)	9:00～15:00 (守口キャンパス)

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

出願書類

- ① **志願票**
印刷したインターネット入学志願票 (アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② **調査書** (文部科学省指定様式)
出身学校長が作成し、厳封したもの。
※高等学校卒業程度認定試験合格者 (見込みを含む) は調査書に代えて「**合格成績証明書**」が必要です。
なお、高等学校等で取得した科目 (免除科目) がある場合はその成績証明書も提出してください。
- ③ **インテンシブ志望理由書** (本学所定用紙: ダウンロード) 受験方法はP29参照
国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の「英語インテンシブプログラム」・「中国語インテンシブプログラム」志望の者は提出してください。
なお、「英語インテンシブプログラム」は、実用英語技能検定準2級以上の有資格者が対象です。対象者はあわせて「資格証明書 (原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ④ **日本語能力試験成績証明書**
国際教養学部 (国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科) の志望者で、**日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合**、日本語能力試験「N2 (またはN1) 成績証明書 (原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑤ **入学検定料免除届** (本学所定用紙: ダウンロード) 詳細はP30参照
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

入学検定料

30,000円

選抜方法

- ① **小論文 (作文): 50点満点 / 試験時間 10:00～11:00 (60分)**
- ② **面接: 50点満点**

※国際コミュニケーション学科 / 国際観光学科「英語インテンシブプログラム」を志望する者は、「日本語と英語による面接」を実施します。

上記①、②および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

選抜日・選抜会場

選抜日	選抜会場
2024年3月15日(金)	本学(守口キャンパス)

合格発表日・入学手続期間

合格発表日	入学手続期間(締切日厳守)
2024年3月15日(金)	2024年3月16日(土)～3月22日(金)

一般選抜(ラストチャレンジ日程)の国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」受験方法

1 「英語インテンシブプログラム」

出願は実用英語技能検定準2級以上の取得者またはそれと同等の能力があると本学が認めた者が対象です。対象者はインターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」と「**資格証明書(原本)**」を必ず提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)

なお、「日本語と英語による面接」を実施します。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書(原本)」の提出が必要です。(原本は選抜日当日に返却します。)

2 「中国語インテンシブプログラム」

出願志望者はインターネット出願時に「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙(ダウンロード)の「**インテンシブ志望理由書**」を必ず提出してください。

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

3 国際コミュニケーション学科/国際観光学科「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否

「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム(英語・中国語)」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。